

尾瀬の盟主

## 至仏山 山スキー

08年3月21~23日

L 白土 西村(文)

春の嵐ため、予定を1日遅らせ20日夕発で戸倉で仮眠。21日朝は曇りだが心配していた雨は大丈夫のようだ。緩やかな勾配の林道を鳩待峠へ向けひたすら歩く。途中小さな雪崩が2~3カ所ありデブリが林道をふさいでいる。やはり20日は雨だったようで雪は湿って重い。戸倉~鳩待峠の標高差は約600m、こんな緩い傾斜ではいつになったら着くのやら心配しながら歩く。二股を過ぎてから林道を一カ所ショートカットして漸く鳩待峠に着く。歩行約4時間、意外と早く着いた。

夏の喧噪が嘘のように静まりかえった峠には、私たち以外に人はいない。小屋は半分雪に埋もれ、峠を抜ける風の音だけが私たちを迎えてくれた。

小屋のまん前にテントを張る。いつの間にか雲は切れ、早春の日差しが目映い。北西には小至仏を従えた至仏山が尾瀬の雄姿を誇るかのようにデンと構えている。美しいの一言に尽きる。休憩もそこそこに、悪沢岳から小至仏に延びる稜線目指して夏道を登る。振り返れば、雪に覆われた尾瀬ヶ原を従えた燧ヶ岳から日光白根、武尊と続く山並みが美しい。林道歩きの疲れを忘れさせてくれ

る。雪も締って歩きやすい。

小至仏の手前で見事な雪洞を掘る2人パーティーに逢う。昨日雨の中を鳩待まで登り大変だったとのこと。労山所属の東京都庁職域山岳会らしい。重登山靴にウツのピッケル、大先輩のようだ。暫し会話を楽しむ。

小至仏の南側2100m付近の稜線からワル沢南側の尾根を滑る。上部はゆるいアイスバーン状態、下部はモナカ雪状態と条件は良くないが、好天に気を良くしたせいか滑りを楽しむことが出来た。心配していた雪崩も気にならない状態だ。やや濃い樹林帯を縫って川上川の川床に降り立つ。鳩待峠のテン場まで40分の登り。充実した一日だった。

<22日、無風快晴 ムジナ沢滑降>

今回のメインであるムジナ沢滑降だ。天気はこれ以上望めないほど良い。昨日と同じルートで至仏山に至る。危険な箇所もなくノーアイゼンで頂上に立つ。二人とも至仏山は初登頂、久しぶりにPHの喜びに浸る。

ロケーションも最高で遠くに富士山から北アルプス、飯豊の山々。間近に谷川岳から越後三山、平ヶ岳、会津駒ヶ岳といつまで眺めていても飽きることが知らない。

眺望を満喫した後、いよいよ今回のハイライト、ムジナ沢滑降だ。頂上直下に雪庇が出てる可能性があるので、南側の尾根を100m程下ってから沢

ヘトラバースする。沢は広大で下るのがもったいないほど良い斜面だ。ザラメっぽい雪だが昨日とは違って滑りやすい。雪も安定し雪崩の危険性はほとんど感じない。滑っているのは我々のみ、貸し切りだ。山の鼻北側の湿原に向かって標高差 800 ㍎を快適に滑る。ムジナ沢は下部まで樹林がほとんどなく滑りやすい。2本のシユプールがぐんぐん伸びる。

あっという間に山の鼻北側の湿原に到着、ここで柳平経由で平ヶ岳に登る2人パーティーに出会う。機会があれば是非同じコースで平ヶ岳をねらいたいものだ。

雪の尾瀬ヶ原ハイクは前々からの夢だった。時間が早いので山の鼻から燧ヶ岳に向かって尾瀬ヶ原を歩くことにする。広い、ただただ広い。人っ子一人いない大雪原をひたすら歩く。山歩きでは味わえない開放感がある。夏とは全く趣を変えた白銀の尾瀬ヶ原ハイクを堪能する。

もっともっと歩きたかったが、帰りの時間が気になり牛首まで歩いてそこからUターン。鳩待のテン場に帰り着く頃はへとへとだった。

<23日 無風快晴 オヤマ沢滑降>

昨日に引き続きピーカン、今回ほど天候に恵まれた山行は久しぶりだ。昨日と同じルートで2000㍎まで登りオヤマ沢田代付近からオヤマ沢北側の尾根を滑る。ザラメながらもまずまず

のコンディション。最後の滑りを楽しむ。このコースは、登山道から見ると下部が濃い樹林に覆われているが、実際滑ってみるとかなり下まで開けており、気持ちよく滑ることが出来る。なかなかのコースだ。今日も滑っているのは我々のみ。最後の滑りを惜しみつつゆっくり滑る。テン場に帰ったらまだ10時前だった。充実の3日間に感謝。

この時期、鳩待峠に入って意外だったことは、入山者の少なさである。3日間居て出逢ったのは2パーティーのみ。もったいないぐらいの贅沢な滑りを楽しませてもらった。至仏山は山容からしてどこでも滑り放題で、鳩待からの登りも危険箇所はなく取り付きやすい。晴ればロケーションも最高で、時間があれば普段入ることの出来ない湿原を歩くことも出来る。ただ戸倉から鳩待までの林道は、所々小規模な雪崩が出るようなので要注意だ。

<コースタイム>

- 21日** 戸倉 5:45 ~ 9:50 鳩待峠 11:10 ~ 14:10 小至仏山下 ~ 16:00 鳩待峠
- 22日** 鳩待峠 6:45 ~ 10:00 至仏山 ~ 12:20 山の鼻 ~ 尾瀬ヶ原ハイク ~ 15:40 鳩待峠
- 23日** 鳩待峠 6:10 ~ 8:15 小至仏山下 ~ 9:55 鳩待峠 11:10 ~ 13:00 戸倉